

制作 ゲーム 運動 介護の現場で役立ちます!

ネットで FAXで

レクリエ
SHOPPING

レクリエショッピング 検索

レク用品やレクリエ
グッズが買えます!

レクリエ

RECREA

1・2月^[2024]
別冊家庭画報

しっかり

特集
1

上半身を動かして 「姿勢」を保つ ためのレク

節分
特集

壁面 節分の鬼飾り
ゲーム 鬼退治ゲーム
料理 節分の豆風ボーロ

1月の壁面
辰と牡丹

特集
2

転倒予防のために始めよう

利用者のフットケア

コピーして使える
パズル
&
ぬり絵

季節や昭和の話題で
会話を広げよう!

今日は
何の日?



今、知っておきたい！ 介護 最新 ニュース

介護の現場で働く人が知っておきたい、「介護の今」がわかる情報を厳選してお届けします。

文/田中元

予測精度80%超！ 予防ケアの方法もセットでAIがアドバイス

AIが認知症のBPSDの発症を予測してお知らせ

認知症は、普段は穏やかな人でも、突然BPSD(認知症の行動・心理症状)が現れることがあります。対応する介護者は、体力的にも精神的にも大きな負担となるため、もしBPSDの発症を予測して、対応する準備ができれば……と考える人も多いでしょう。

そんな現場の願いを実現したのが、ゲオム株式会社(東京都港区)が販売する「DeCaAI(Dementia Care-Assist AI system)」です。BPSDに影響を与えるとされるバイタルデータ(呼吸、脈拍数、体動、睡眠・覚醒状態)や環境データ(温度、湿度、照度、騒音など)、さらにクラウド上で分類し蓄積された介護記録による評価データをもとにAIがBPSDの予兆を検知、発症するBPSDの種類(徘徊、暴言・暴力など)を介護者のタブレットに通知します。予測するのは、発症の60分前または30分前。その予測精度は平均80%超という高さです。通知されるのは「予測」だけではありません。予測されるBPSDを防ぐために、どのようなケアを行えばよいのか、科学的な視点からAIがアドバイスしてくれます。

今後はさまざまなメーカーの介護記録ソフトやコミュニケーション・ロボット、各種システムとの連携を進めながら、新たなサービス・商品の開発を進めていく予定です。在宅でのAI活用に関しても商品化を目指しています。



AIが利用者のBPSD発症を予測すると、60分前または30分前に介護者のタブレットに通知し、同時に科学的根拠に基づいた適切なケア方法も提案。介護者は、利用者がBPSDを発症する前に駆け付けてケアできるため、兆候があったBPSDが発症せず、介護者の負担は減り、認知症当事者も生活の質を維持し、自分らしい生活を送りやすくなる。